

ホームページの改善について

平成28年11月8日
沖縄県



1. 委員会の概要説明を追加

- ・ 委員会資料の公表だけでなく、委員会の審議概要を追加。

[改善前]

第5回

日時	: 平成28年8月8日(月) 14:30~16:30
場所	: 沖縄県庁5階第1・2会議室
会次第	: PDF 会次第 (PDF: 54KB) PDF 名簿 (PDF: 34KB) PDF 席図 (PDF: 77KB)
配布資料	: PDF 資料1. 第4回プロセス運営委員会の主な意見と対応 (PDF: 1,460KB) PDF 資料2. 第5回計画検討委員会の主な意見とその対応について (PDF: 105KB) PDF 資料3. コミュニケーション活動(ステップ3後半)の取組結果について (PDF: 799KB) PDF 資料4. 寄せられた意見の概要について (PDF: 507KB) PDF 資料5. 寄せられた意見の概要と対応について (PDF: 218KB) PDF 資料6. ステップ3の評価方法に基づく評価について (PDF: 2,640KB) PDF 資料7. ステップ3の総括について (PDF: 284KB) PDF 資料8. ステップ4の検討の進め方について (PDF: 243KB) PDF 参考資料1. 県民等との対話による情報共有 (PDF: 1,570KB) PDF 参考資料2. ステップ3での検討成果(確認事項)について (PDF: 4,960KB) PDF 参考資料3. 寄せられた意見への対応(計画検討委員会) (PDF: 1,310KB) PDF 参考資料4. 鉄軌道導入の効果・影響について(計画検討委員会) (PDF: 1,350KB) PDF 参考資料5. おきなわ鉄軌道ニュース(第5号) (PDF: 3,850KB)

[改善後]

第5回

第5回沖縄鉄軌道プロセス運営委員会では、「骨格軸のルート案(複数)」、「骨格軸と地域を結ぶフィーダー交通」、「想定される公共交通システム」について、県民等から寄せられた意見(募集期間: H28.5月~6月)への対応について審議を行い、ステップ3の総括を行いました。

- ①ステップ3(後半)のコミュニケーション活動の取組結果
- ②寄せられた意見の概要とその対応について
- ③ステップ3の総括
- ④ステップ3で確認した事項

日時	: 平成28年8月8日(月) 14:30~16:30
場所	: 沖縄県庁5階第1・2会議室
会次第	: PDF 会次第 (PDF: 54KB) PDF 名簿 (PDF: 34KB) PDF 席図 (PDF: 77KB)
配布資料	: PDF 資料1. 第4回プロセス運営委員会の主な意見と対応 (PDF: 1,460KB) PDF 資料2. 第5回計画検討委員会の主な意見とその対応について (PDF: 105KB) PDF 資料3. コミュニケーション活動(ステップ3後半)の取組結果について (PDF: 799KB) PDF 資料4. 寄せられた意見の概要について (PDF: 507KB) PDF 資料5. 寄せられた意見の概要と対応について (PDF: 218KB) PDF 資料6. ステップ3の評価方法に基づく評価について (PDF: 2,640KB) PDF 資料7. ステップ3の総括について (PDF: 284KB) PDF 資料8. ステップ4の検討の進め方について (PDF: 243KB)

2. 現在検討している内容に関するバナー設置

- 現在検討している内容がわかるような概要をまとめたページを新たに設置。

[改善前]



新たなバナーを設置

[改善後]



■ 現在検討中のルート案

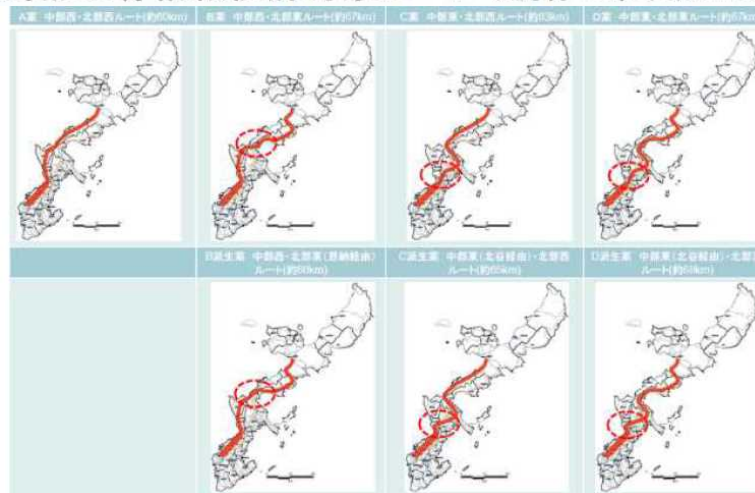
【対策案の設定について】

骨格軸のルート案

「骨格軸のルート案の検討」については、公共交通の役割を踏まえた「ルート案等検討の視点」に関する意見が寄せられたが、新たに追加すべき視点への意見が見受けられなかったことから「ルート案等検討の視点」に基づき検討を行った結果、A～D案の4案に、B案、C案、D案の派生案、計3案を追加した、計7案を、ステップ4で比較評価するルート案の対象として設定しました。

また、名護以北や南部への延伸、北部や中部の概ねの地域を經由する等骨格軸へのルート付加については、ステップ4において、需要予測結果等を踏まえ、確認していくこととしています。

現時点の骨格軸検討対象ルート（既存4案、派生3案）



注意：

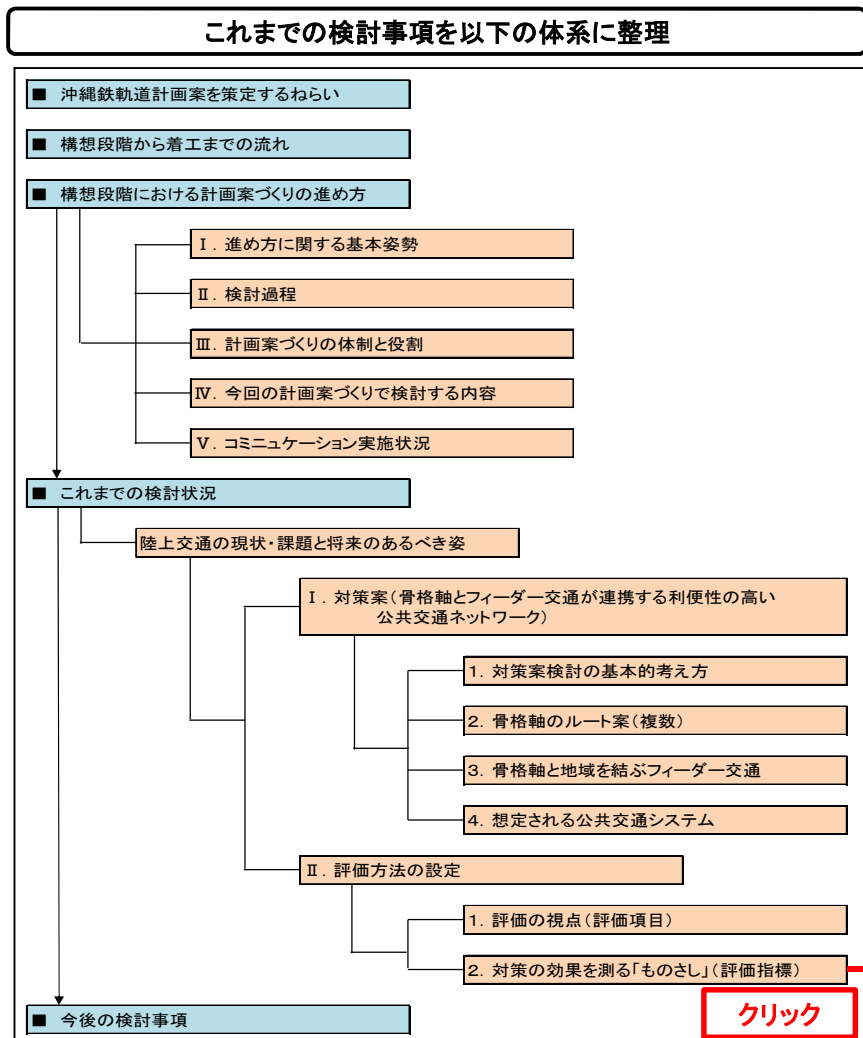
ここで示す各ルートの延長は、既存の道路網を踏まえてできる限り短絡的に結んだものとなっているが、ステップ4で、他公共交通機関との結節や導入空間等を考慮した検討により、変動する可能性があります。

- [PDF](#) 当初ルート案（4案）の設定
- [PDF](#) 当初ルート案に対する県民意見の募集
- [PDF](#) 追加ルート案（3案）の設定

3. これまで検討してきた内容に関するバナーを設置

- これまで検討してきた内容がわかる概要をまとめたページを新たに設置。

[ページの体系表]



クリック

[イメージ例]

イラストが豊富なパネル展示用ポスターを主に用いて説明

2. 対策の効果を測るものさし(評価指標)

7つのルート案の中から、よりよい案を選ぶためには、どの案がどの点で優れているかを客観的に判断する必要があります。そのため、7つのルート案を比較するための評価指標(評価のものさし)を設定しました。

また、県民の皆さまから、県が示した評価項目以外に、「帰ってきたいと思えるなど、地元意識が醸成されたかどうか、意識の変化も重要な視点」とする意見を頂きました。

この視点については、今後手法を検討の上、鉄軌道の導入による県民等の意識(意向)や行動の変化について把握し、鉄軌道導入による効果として検討することとしています。

沖縄鉄軌道計画案づくり ステップ3

ステップ3では「評価指標」を設定します

- 「対策案検討の基本的考え方」に基づいて検討する複数の対策案の中から、より良い案を選ぶにはどの案がどの点で優れているかを比較する必要があります。
- そのため、ステップ2では、複数の対策案を比較するための評価の視点(評価項目)を、県民の皆さまからご意見をいただきながら、検討しました。
- ステップ3では、ステップ2で検討した評価の視点ごとに、評価の「ものさし」となる評価指標を検討します。
- ステップ4以降では、ステップ3で検討された複数の対策案について、評価の「ものさし」を用いて比較評価し、より良い案を選定していきます。

評価指標は、評価の「ものさし」!

①「評価の視点(評価項目)」ごとに、いくつかの「評価指標」を設定しています。

②「評価指標」とは、実施する対策の効果等を測る「ものさし」なため、①の「ものさし」で測ることのできる、対策をそれぞれの特徴がわかるように、右に評価の視点ごとに、設定した評価指標の説明があるでています。

コラム: 基幹定線の第2歩道も複数案を比較評価しました

沖縄鉄軌道計画案づくり ステップ3

評価指標(ものさし)の内容

事業の効果・影響	○対策案ごとに、事業の目的が達成されるのか、また、どのような効果・影響があるかを、対策の量の実現等を設定観点から設定された以下(1)〜(5)の観点で把握。
(1) 県土の広域な影響	○都市圏・主要都市間の評価指標 都市圏と主要都市間の評価指標を確保 ○県内都市から30分(約30分)圏内人口 県土都市圏から30分(約30分)圏内人口を確保し、通勤や通学できる範囲を確保 単位
(2) 県民などの移動の利便性向上	○県民及び観光客の公共交通利用回数を増やす 単位 県民及び観光客の公共交通利用回数を増やす 単位
(3) 公共交通の確保による経済効果	○公共交通への利用促進効果 国庫補助金や県補助金を活用し、公共交通への利用促進を図ることで、経済効果の向上を図る 単位
(4) 世界遺産の観光への効果	○観光・主要観光地間の評価指標 観光と主要観光地間の評価指標を確保し、観光客の増加による経済効果の向上を図る 単位
(5) 防災力	○防災力への向上(インフラ) 公共交通と連携した防災力の向上を図ることで、防災力の向上を図ることで、防災力の向上を図ることで、防災力の向上を図る 単位

費用対効果分析

- 費用対効果
「評価指標」や「評価指標」の観点などの評価を、費用対効果として、費用対効果の向上を図る

採算性分析

- 採算性
「評価指標」や「評価指標」の観点などの評価を、採算性として、採算性の向上を図る

事業性

- 事業性
「評価指標」や「評価指標」の観点などの評価を、事業性として、事業性の向上を図る

環境

- 環境への影響及び配慮事項
「評価指標」や「評価指標」の観点などの評価を、環境への影響及び配慮事項として、環境への影響及び配慮事項の向上を図る

「評価指標」についてより詳細にお知りになりたい方は、こちらをご覧ください。

PDF 評価方法について(平成28年4月委員会資料)

PDF 算定に必要な諸条件について(平成28年4月委員会資料)

(※評価を行う際の基準や設定方法を定めています)

より詳しく知りたい方については、委員会資料を案内。
「評価指標」についてより詳細にお知りになりたい方は、こちらをご覧ください。

PDF 評価方法について(平成28年4月委員会資料)